

## 2014年第3回定例会の経験のまとめ（議長メモ）

2014年9月30日（火）議運にて  
奴間健司

### （1）全体的なまとめ

- ①市税条例ならびに重度障害者医療費の支給に関する条例改正案を可決
- ②平成26年度古賀市一般会計補正予算（第2号）ならびに国民健康保険特別会計など6会計の補正予算案を可決
- ③平成25年度古賀市一般会計決算ならびに6特別会計と水道事業会計決算を認定。決算審査特別委員会の審査結果報告では、公共交通の在り方に関する自由討議の内容が盛り込まれた。
- ④玄界環境組合規約の変更について可決
- ⑤＜請願＞ 「手話言語法制定を国に求める意見書の提出を求める請願」、「『農業・農協改革』への意見書提出に関する請願」、「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願」は賛成全員で採択。「新設保育所建設計画の延期と再協議を求める請願」は不採択。採択された請願についてはそれぞれ意見書を提出。
- ⑥＜議員提案意見書＞「危険ドラッグ（脱法ハーブ）」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書の提出について」、「戦後70年、平和国家として立憲主義を明確にし、恒久平和を求める意見書の提出について」を可決。
- ⑦＜議運報告＞議運が、逗子市議会のiPad活用等の視察報告を行った。議会の電子化は議会改革の重要事項であり、予算化も含めて研究すべきであるとした。また福津市がICT推進委員会を立ち上げたことを紹介し、古賀市でも執行部で早急に検討することを要望。
- ⑧請願の提出締め切りの日時の検討、決算審査の質疑や討論の在り方、政策資源である一般質問の活用、自由討議のあり方とその結果の反映など多くの経験を積みました。

### （2）初日の本会議

- ①閉会中の所管事務調査報告は、総務 分、文教 18分、市民建産 分。
- ②市長の説明中にマイクのトラブルが発生した。他にもトラブルが発生したため、次回定例会前に議場の各設備の点検を行うよう業者に依頼している。

### （3）二日目の本会議

- ①各議案に対する大綱質疑を行った。できるだけ通告して質疑することが望ましい。
- ②補正予算特別委を開催し、委員長に吉住長敏議員、副委員長に許山秀仁議員を選出。決算審査特別委員会を設置し、委員長に清原哲史議員、副委員長に高原伸二議員を選出。
- ③保育所に関する請願について文教厚生委員会に付託した。現在の初日付託を前提とした提出締切日を見直し、二日日本会議での付託を前提とするかどうか検討したい。

### （4）会期中の常任委員会

- ①文教委員会での請願審査（手話言語法）の際、初めて傍聴席で手話通訳が行われた。
- ②討論に入る前に傍聴の許可について委員にはかる口述があったが、これは議会基本条例、会議規則などから見て今後は修正する必要があると判断。
- ③請願の紹介議員に対する質疑の中で、紹介議員が、「予算に反対したので請願の紹介議員を引き受けてよいと思った」、「少数意見の留保を行ったので引き受けないといけないと思った」と発言した。議決結果の尊重、留保はされていないことから検証が必要と思われる。

- ④アンケート内容の中には個人情報にかかわるものも存在すると認識すべき。
- ⑤総務委員会では土砂災害警戒区域の現場視察を行った。防災ジャンパーを着用して視察したことは良かった。

#### **(5) 補正予算審査特別委員会**

- ①一般会計補正予算には7人が質疑。生涯学習センター建設に係る増額補正が中心的テーマであった。
- ②質疑内容の検証を各会派、議員において深めてほしい。

#### **(6) 決算審査特別委員会**

- ①議会費の説明の際、事前の周知がなく反省点となった。
- ②閲覧資料の扱いについて、PDFファイル化が困難なことから、コピー可能なものと、一部個人情報が多量にあるためコピー禁止とした。
- ③議会閉会中の所管事務調査を活かすことが大事。また事務局で、各委員会に提出された資料をPDFファイル化し全議員がその内容を把握できるよう改善する。
- ④委員長がたびたび「要望」について注意した意義について。改善提言をめざすこと、また議会の総意として合意形成を目標とした質疑。
- ⑤討論に入る前に「自由討議」を行った意義。また今後の課題は何か。委員会の総意としての提言にまとめる方向性。

#### **(7) 一般質問**

- ①議会事務局長が病欠となったため、係長が局長を代行した。
- ②飯尾議員の質問に答える形で市長が出馬表明を行った。
- ③インターネット中継がトラブルを起こした。瞬間的に大量のアクセスがあったためと思われる。
- ④職場体験の中学生が傍聴してくれた。素晴らしい感想文が残されている。
- ⑤市長選直前の一般質問で市長が「今後検討する」、「公共交通活性化委員会で検討する」という趣旨の答弁。また議員側も「よろしく願います」というのはいかがか。
- ⑥議長として初めて一般質問を行った。副議長に議長を交代していただいた。

#### **(8) 最終日の本会議**

- ①高原議員が副委員長席に着くのが遅れた。また、押しボタンを押すのが遅れるという事態もあった。
- ②傍聴席で手話通訳をしていた。議場正面で手話通訳を導入した方がよかった。

#### **(9) 全体的な検討課題、改善に着手すること**

- ①所管事務調査を活かして、議案に対する質疑を深めるという課題。
- ②議会閉会中の所管事務調査で提出された資料の共有化を図る対策。
- ③自由討議の在り方やその結果のまとめ方の研究と実践。
- ④ワークショップ方式の自由討議の効果的な在り方の検討と試行。
- ⑤一般質問を行った成果を、個人のものとするだけでなく議会の総意、政策提言に活かす方策の研究。一般質問は「政策資源」という考え方。
- ⑥議会事務局体制の拡充の方策。
- ⑦議場の映像や音響設備の点検。